

ユネスコスクール
レビューアドバイザー活動評価シート

レビューアドバイザー（評価者）氏名	評価者 A先生
記入日	

評価対象学校名： 神奈川県横浜シュタイナー学園

評価基準：5：よくできている、4：できている、3：普通、2：改善点がある、1：改善が必要

項目	評価の観点	確認資料例	項目別評価 5～1
1	学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境を整える工夫をしているか。児童生徒および教職員が加盟校であるということを意識するよう促し、また、学校内外での認知に努めているか。	- 学校経営方針（体制・環境の整備を示す資料） - 広報資料	4
2	ユネスコスクールの使命や目的を理解した上で、ユネスコが特に重視している 3 つの分野（1.地球市民および平和と非暴力の文化、2.持続可能な開発および持続可能なライフスタイル、3.異文化学習および文化の多様性と文化遺産の尊重）に沿った活動を実践しているか。	- 学校の教育・経営目標等 - 活動実績を示す資料（学校行事、授業研究、特別活動等）	5
3	地域の多様なステークホルダー（自治体、大学、社会教育施設、NPO、企業等）との連携などを通じて、持続可能な社会の構築のための開かれたネットワークを築くよう努めているか。また、交流相手の良さを認め合い、学び合うため、国内外の学校とのネットワークの構築に努めているか。	- 連携実績（連携先やプログラム等）が分かる資料 - 交流実績（交流先やプログラム等）が分かる資料	5
4	国際デーを少なくとも2つ取り上げ、学校全体で記念行事を行ったか。また、ユネスコや日本ユネスコ国内委員会が提案するプロジェクトやキャンペーンに参加したか。	活動実績を示す資料（記念行事やプロジェクトの報告書等）	4
5	当年度活動報告および次年度活動計画を毎年公式ウェブサイトへ掲載しているか。	公式ウェブサイトへの掲載	5
6	SDGs や ESD for 2030 など国際的な枠組みを意識して活動を行うよう努めているか。	活動実績を示す資料（上記 1 と同じだが、SDGs 等と当該活動の関係が分かるもの）	5
7	ESD の推進拠点として、研究・実践に取り組み、その成果の積極的な発信に努めているか。	広報資料、行事や研究の成果報告書等（発信方法・内容が分かる資料）	4

（次のページに続く）

8	ユネスコスクールの活動を通じて育てたい資質や能力を明確にし、課題解決型の学習過程を重視した教育課程を編成したか。	教育課程	4
9	教科横断的な指導計画を立てるなど指導内容を適切に定め、さらに、革新的で参加型の指導方法にするなどの工夫改善を行っているか。	指導計画	4
10	今後のユネスコスクールとしての活動の質の向上のため、学校評価において、活動の点検を行ったか。	学校評価書	5
11	ユネスコスクール支援大学間ネットワーク (ASPUnivNet) や教育委員会、ユネスコ協会等の支援や協力を得ながら、活動の充実に努めているか。	支援実績や協力実績が分かる資料	5

アドバイザーによるコメント

環境、異文化、地域体験とバランスの取れた先進的な数々の ESD の取り組みを実践されていることに敬意を表します。このまま取り組みを継続し、他校への模範であり続けていただくことを望みます。

ユネスコスクール
レビューアドバイザー活動評価シート

レビューアドバイザー（評価者）氏名	評価者 B先生
記入日	

評価対象学校名：神奈川県横浜シュタイナー学園

評価基準：5：よくできている、4：できている、3：普通、2：改善点がある、1：改善が必要

項目	評価の観点	確認資料例	項目別評価 5～1
1	学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境を整える工夫をしているか。児童生徒および教職員が加盟校であるということを意識するよう促し、また、学校内外での認知に努めているか。	- 学校経営方針（体制・環境の整備を示す資料） - 広報資料	5
2	ユネスコスクールの使命や目的を理解した上で、ユネスコが特に重視している 3 つの分野（1.地球市民および平和と非暴力の文化、2.持続可能な開発および持続可能なライフスタイル、3.異文化学習および文化の多様性と文化遺産の尊重）に沿った活動を実践しているか。	- 学校の教育・経営目標等 - 活動実績を示す資料（学校行事、授業研究、特別活動等）	5
3	地域の多様なステークホルダー（自治体、大学、社会教育施設、NPO、企業等）との連携などを通じて、持続可能な社会の構築のための開かれたネットワークを築くよう努めているか。また、交流相手の良さを認め合い、学び合うため、国内外の学校とのネットワークの構築に努めているか。	- 連携実績（連携先やプログラム等）が分かる資料 - 交流実績（交流先やプログラム等）が分かる資料	5
4	国際デーを少なくとも2つ取り上げ、学校全体で記念行事を行ったか。また、ユネスコや日本ユネスコ国内委員会が提案するプロジェクトやキャンペーンに参加したか。	活動実績を示す資料（記念行事やプロジェクトの報告書等）	3
5	当年度活動報告および次年度活動計画を毎年公式ウェブサイトへ掲載しているか。	公式ウェブサイトへの掲載	5
6	SDGs や ESD for 2030 など国際的な枠組みを意識して活動を行うよう努めているか。	活動実績を示す資料（上記 1 と同じだが、SDGs 等と当該活動の関係が分かるもの）	5
7	ESD の推進拠点として、研究・実践に取り組み、その成果の積極的な発信に努めているか。	広報資料、行事や研究の成果報告書等（発信方法・内容が分かる資料）	5

（次のページに続く）

8	ユネスコスクールの活動を通じて育てたい資質や能力を明確にし、課題解決型の学習過程を重視した教育課程を編成したか。	教育課程	4
9	教科横断的な指導計画を立てるなど指導内容を適切に定め、さらに、革新的で参加型の指導方法にするなどの工夫改善を行っているか。	指導計画	4
10	今後のユネスコスクールとしての活動の質の向上のため、学校評価において、活動の点検を行ったか。	学校評価書	5
11	ユネスコスクール支援大学間ネットワーク (ASPUnivNet) や教育委員会、ユネスコ協会等の支援や協力を得ながら、活動の充実に努めているか。	支援実績や協力実績が分かる資料	5

アドバイザーによるコメント

サステイナブルスクールとしても、高い意欲をもってダイナミックに取り組を進められていると感じられる。特に、里山における保全活動については、地域の NPO、学園、環境のそれぞれにとってメリットの大きい「三方よし」となっている取組であり、今後もさらに深めていっていただきたい。チェックシートに記述されているユネスコスクールの教育的アプローチとの違いについてだが、シュタイナー教育の理念に基づく様々な取組は、ユネスコスクールとして目指している ESD の理念と大きく離れたものではないと思われる。

ユネスコスクール レビューアドバイザー活動評価シート

レビューアドバイザー（評価者）氏名	評価者 C先生
記入日	

評価対象学校名：横浜シュタイナー学園

評価基準：5：よくできている、4：できている、3：普通、2：改善点がある、1：改善が必要

項目	評価の観点	確認資料例	項目別評価 5～1
1	学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境を整える工夫をしているか。児童生徒および教職員が加盟校であるということを意識するよう促し、また、学校内外での認知に努めているか。	- 学校経営方針（体制・環境の整備を示す資料） - 広報資料	3
2	ユネスコスクールの使命や目的を理解した上で、ユネスコが特に重視している 3 つの分野（1.地球市民および平和と非暴力の文化、2.持続可能な開発および持続可能なライフスタイル、3.異文化学習および文化の多様性と文化遺産の尊重）に沿った活動を実践しているか。	- 学校の教育・経営目標等 - 活動実績を示す資料（学校行事、授業研究、特別活動等）	4
3	地域の多様なステークホルダー（自治体、大学、社会教育施設、NPO、企業等）との連携などを通じて、持続可能な社会の構築のための開かれたネットワークを築くよう努めているか。また、交流相手の良さを認め合い、学び合うため、国内外の学校とのネットワークの構築に努めているか。	- 連携実績（連携先やプログラム等）が分かる資料 - 交流実績（交流先やプログラム等）が分かる資料	3
4	国際デーを少なくとも2つ取り上げ、学校全体で記念行事を行ったか。また、ユネスコや日本ユネスコ国内委員会が提案するプロジェクトやキャンペーンに参加したか。	活動実績を示す資料（記念行事やプロジェクトの報告書等）	2
5	当年度活動報告および次年度活動計画を毎年公式ウェブサイトへ掲載しているか。	公式ウェブサイトへの掲載	2
6	SDGs や ESD for 2030 など国際的な枠組みを意識して活動を行うよう努めているか。	活動実績を示す資料（上記 1 と同じだが、SDGs 等と当該活動の関係が分かるもの）	2
7	ESD の推進拠点として、研究・実践に取り組み、その成果の積極的な発信に努めているか。	広報資料、行事や研究の成果報告書等（発信方法・内容が分かる資料）	2

（次のページに続く）

8	ユネスコスクールの活動を通じて育てたい資質や能力を明確にし、課題解決型の学習過程を重視した教育課程を編成したか。	教育課程	2
9	教科横断的な指導計画を立てるなど指導内容を適切に定め、さらに、革新的で参加型の指導方法にするなどの工夫改善を行っているか。	指導計画	1
10	今後のユネスコスクールとしての活動の質の向上のため、学校評価において、活動の点検を行ったか。	学校評価書	2
11	ユネスコスクール支援大学間ネットワーク(ASPUnivNet)や教育委員会、ユネスコ協会等の支援や協力を得ながら、活動の充実に努めているか。	支援実績や協力実績が分かる資料	2

アドバイザーによるコメント

成果：

- 横浜北部最大の里山での環境保全活動、「体験型『暮らしと仕事』」学習プロジェクト、イスラム教・イスラム文化の学びなど、活動計画の多くを達成している。

改善点：

- 学習指導要領に沿った教育課程ならびに年間指導計画を提示してほしい。
- ユネスコスクールの意義と役割を今一度確認して、学校全体としての取り組みを検討していただきたい。
- ESDの推進拠点として、学校のホームページを活用し、その役割を示してほしい。
- ユネスコスクールとして、学校間交流や国際的な行事への参加、国際的な取り組みを行ってほしい。
- 学内ならびに学外の方による学校評価を行い、学校運営や地域社会との係わりに反映していただきたい。